

# 平成30年度病害虫発生予察指導情報（ブロッコリー黒すす病）

平成30年5月23日  
鳥取県病害虫防除所

## 1 情報の内容

5月中旬現在、県中西部の現地ほ場でブロッコリー黒すす病が発生しています。本病は、葉だけではなく花蕾にも発生するため、注意が必要です。

今後の気象条件によっては発生が増加する恐れがありますので、防除を徹底しましょう。

## 2 情報の根拠

(1) 5月中旬現在、県中西部における本病の発病株率は12.4%、発病程度は3.2と低いが、発生ほ場率90.0%と高い。

(2) 本病は、25℃付近が発病適温で、降雨と強風により発病が助長される。

表1. 県ブロッコリーほ場におけるブロッコリー黒すす病発生状況（5月16日調査）

地点	調査ほ場数	発生ほ場数	発生ほ場率 (%)	発生株率 (%)	発病程度
県西部	6	5	83.3	12.7	3.2
県中部	4	4	100	12.0	3.0
全体	10	9	90.0	12.4	3.1

※発病程度は、各株の発病面積から算出（0～100の範囲で値が大きい程、発病面積が酷くなる）。

## 3 防除上注意すべき事項

(1) 葉の病斑は、花蕾への伝染源となるため、出蕾前防除を徹底する。

(2) 平成30年5月23日現在、ブロッコリー黒すす病に適用のある薬剤は、アミスター20フロアブルのみである。

薬剤名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	有効成分
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前まで	3回以内	アゾキシストロビン



葉の被害



葉柄の被害



花蕾の被害